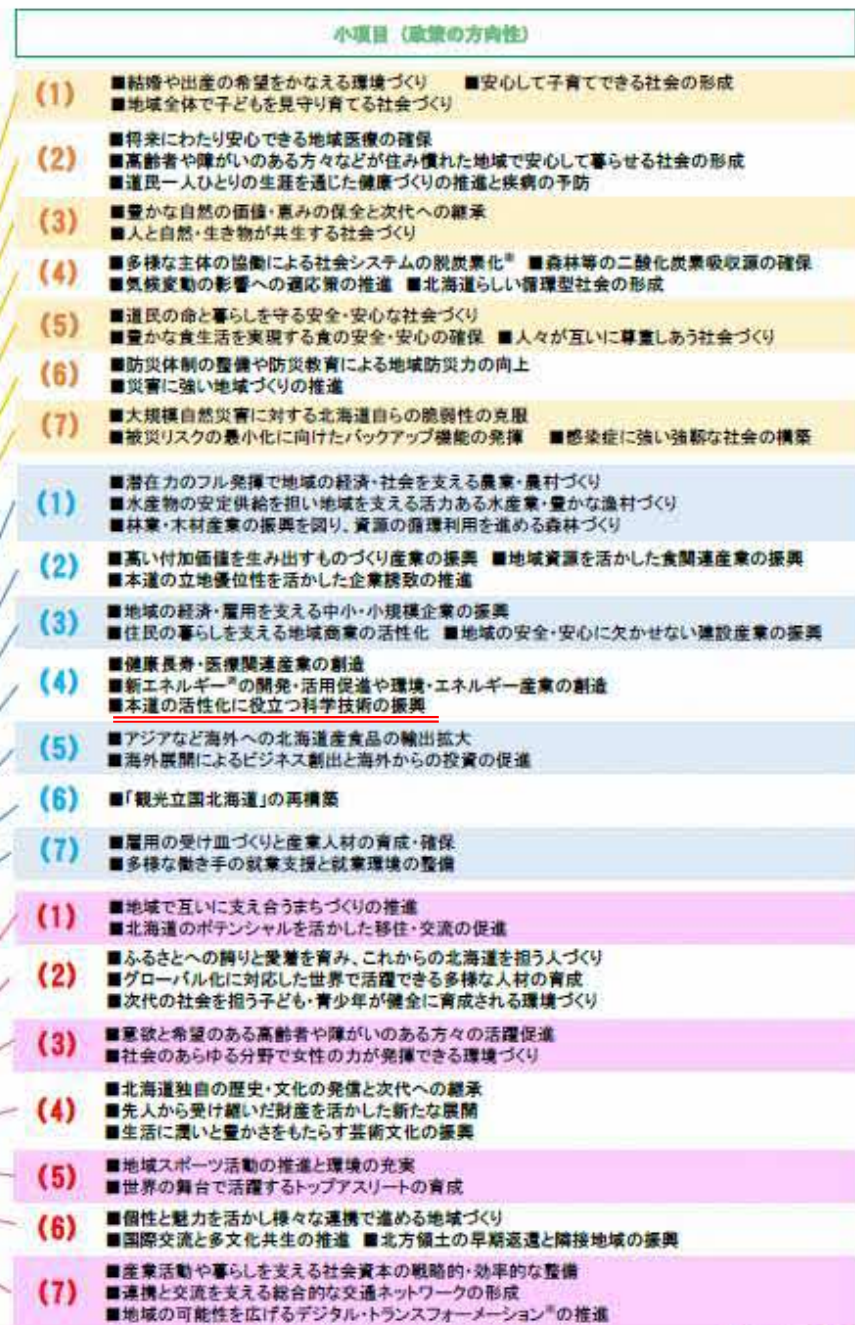


第4章 政策展開の基本方向

計画の「めざす姿」を実現するためには、道民全体で将来のイメージを共有するとともに、多様な主体と連携・協力しながら、体系的に政策展開を図っていく必要があります。

本章では、道が道民とともに進める政策展開を3つの「分野」、それぞれ7つの「政策の柱」に区分し、柱ごとに「現状・課題」と「政策の方向性(■)」を示しています。また、政策の目標や、その達成状況がわかりやすいよう、「政策の方向性(■)」ごとに指標を設定します。



第1章 総合計画の考え方
 第2章 北海道の「めざす姿」
 第3章 中期的な推進方向
 第4章 政策展開のめざす姿
 1 生活・安心
 2 経済・産業
 3 人・地域
 第5章 地域づくりの基本方向
 第6章 計画の推進
 別冊資料

(4) 新たな成長産業への挑戦や研究開発の推進

将来像 ③ 環境

将来像 ⑤ 経済

将来像 ⑥ 人材

現状・課題

健康意識の高まりなど健康長寿・医療関連分野における需要の拡大が期待される中、北海道産の素材を活かした機能性食品[※]の開発、リスク分散による医薬品工場の新規立地など、新たな動きがみられる。

本道は、全国トップクラスの新エネルギー[※]賦存量を有しており、多様な新エネルギー資源の有効活用を進める必要がある。

道央地域をはじめ道内各地において、産学官連携による食や健康分野などの研究開発が進められているとともに、地方独立行政法人北海道立総合研究機構において、民間機関や研究機関などとの共同研究を実施している。



政策の方向性

健康長寿・医療関連産業の創造

健康長寿・医療関連分野への参入と集積の促進や、健康長寿ビジネスの創造に向け、健康・医療などの分野の企業誘致や道内ものづくり企業の感染拡大防止製品などの市場への参入促進、ヘルスケアサービス[※]などの地域展開を進めます。

また、豊富な食材や先端的なバイオ技術を活かした研究促進とバイオ産業の振興を図り、ヘルスイノベーション[※]拠点形成を推進します。

再生医療技術の早期実用化・産業化に向け、関係機関と連携し、医育大学[※]等における円滑な治験実施のための支援などに取り組みます。

新エネルギー[※]の開発・活用促進や環境・エネルギー産業の創造

- 2050年までの「ゼロカーボン北海道[※]」の実現につながるよう、本道に豊富に賦存する新エネルギーを最大限活用し、主要なエネルギー源の一つとなるよう取り組みます。
- 地域の特性を活かした多様なエネルギーの地産地消の推進や、環境・エネルギー産業の育成・振興に向けた取組を促進するとともに、エネルギーの安定供給の確保に向けた関係機関との連携などによる取組を推進します。
- 道内や全国に新エネルギーを供給する「エネルギー基地北海道」の確立に向け、送電網等の電力基盤の増強を国に働きかけ事業環境の整備を図るとともに、水素等の有効活用やVPP[※]・DR[※]といった新たな技術の開発・活用などの促進などに取り組みます。また、メタンハイドレート[※]など次世代エネルギー資源の開発活用の促進に取り組みます。

本道の活性化に役立つ科学技術の振興

- 本道の特性を活かした研究開発や研究成果の移転などを促進するとともに、地域におけるイノベーションを生み出す仕組みを構築するため、産学官金[※]等の協働や、研究開発拠点の形成などを推進します。
- また、公設試験研究機関や産業支援機関などを活用した産業ニーズや課題に対応した技術支援、航空宇宙分野の研究開発や実験の誘致活動など、新たな価値を生み出す研究開発の取組を推進します。
- 科学技術に親しむ機会の提供や、科学技術・産業の発展などを担う人材の育成・確保を進めるとともに、新事業、新産業の創出に結び付く知的財産の戦略的な創造・保護・活用に係る取組を推進します。
- 技術革新の動向を的確にとらえ、AI・IoT[※]、ロボット技術の導入に向けた研究開発を支援するとともに、先端技術を利用した新たなビジネスの創出を図るなど産業の変革に向けデジタル技術の活用を推進します。

指標

| 指標名 | 現状値 | 目標値 | |
|------------------------|------------------------|------------------|------------------|
| ● 医薬品・医療機器生産金額 | 644 億円(H26) | 720 億円(R7) | |
| ● 新エネルギー導入量 | 発電分野 設備容量 [※] | 202.5 万kW(H26) | 481 万kW(R7) |
| | 発電電力 [※] | 5,924 百万kWh(H26) | 11,911 百万kWh(R7) |
| 熱利用 [※] 分野 熱量 | 13,242TJ(H26) | 18,357TJ(R7) | |
| ● 産学官の共同研究の件数 | 1,135 件(H26) | 1,700 件(R7) | |

関連するSDGsの目標

